

一般質問

8人が町政を問う！



北部公園前のコスモス畑

一般質問は9月3日・4日の2日間行われ、8人の議員が登壇しました。小中学校をはじめとした公共施設の耐震化対策、高齢者が安心して生活できるための施策、また多発している資源ごみ持ち去りの問題などに対し、町の姿勢を厳しくいただきました。質問と答弁を要約してお知らせします。

備前島久仁子 議員

1. 資源ゴミの持ち去り禁止条例の早期策定を検討せよ
2. たまりんの高崎方面への路線拡充をどのように検討しているか
3. 町道102号線の開通と、斉田・上之手線の進捗状況は

島田 榮一 議員

環境行政について

宇津木 治宣 議員

1. 玉村町の健全化判断比率について町長はどう認識しているか
2. 入札制度の改革を推進せよ
3. 公共施設の耐震化を急げ

筑井 あけみ 議員

1. 時代に対応した農業の振興施策に取り組むべきだ
2. 学校耐震化促進法により国庫補助率が引き上げられたが、改修、改築、耐震補強工事のさらなる計画の促進を
3. 幼児教育の充実および4月に行われた全国学力テストの結果と今後の取り扱いについて

中里 知恵子 議員

1. 歩道整備について
2. 地域医療と健康づくりについて

三友 美恵子 議員

1. まちなみ景観保存の補助金制度の創設を求む
2. 経営改革実施状況について
3. 高齢化社会における交通政策について
4. 行政ゾーン構想の今後について

寺田 純子 議員

高齢者生活の安全・安心対策

町田 むねひろ 議員

1. 町長が出した年賀状は公職選挙法に違反している
2. 行政上のミスの再発防止に万全を期せ
3. 町立小中学校の耐震化を急げ
4. 地域防災計画の修正を急げ
5. 町長は「平成19年度玉村町経営改革に関する意見書」の内容を、町政にどのように反映させようとしているか

